

## (株)日本プロパティシステムズ

滋賀県大津市島の関 1-10-1F

URL : <https://wakachi-i.jp/>

代表取締役 **森田 康弘**

×

ゲスト **志垣 太郎**

(2020年12月取材)



# 不動産ファンド事業「わかちあいファンド」で 地域社会の活性化に貢献したい

——まずは、森田社長の歩みから。

ここ滋賀県大津市出身で、昔から好奇心旺盛な性格でした。学生時代に宅地建物取引士や資産運用の資格であるFPなどを取得し、卒業後は神戸、大阪の不動産会社やデベロッパーとして経験を蓄積。その後、友人と共にアメリカに渡り1カ月以上旅をして、その後単身でフランスまで行きました。

——ほう！ 旅では何か得られるものがありましたか。

旅の間につけていた日記を読んでいて気がついたのですが、良い旅をすると、後で良いことが起きているのです。何か悪いことが起きても、それを気にしすぎず、良い方向にフォーカスすることで自分の心を良い状態にキープできていたのだと思います。旅を通じて得たポジティブ思考は今でも大切にしています。心に曇りやストレスがあると、現実も暗いものになってしまう。ストレスがない、リラックスした状態で事業に打ち込めるこ

とは、パフォーマンスを向上させるのだと思います。

——確かに、暗い気持ちだと、どんどんマイナス思考になってしまいますよね。

ええ。私自身、これまでの道程は決して平坦ではなく、2000年に集客用ポータルサイトの設立と共に独立しましたが、当初は思うように売上が伸びず、大変な時期もありました。それでもここまでこられたのは、あの旅での経験があったからだだと思います。

2019年には不動産特定共同事業法（不特法）の免許を、滋賀県・京都府の事業者として初めて取得し、同年10月には大津市内の商業ビルを対象不動産として「わかちあいファンド」を立ち上げました。この不動産ファンド事業は、地域の皆様から直接資金を募るものです。これからも、地域に根ざした会社として経済を循環させて、地域の活性化を支える一助となると共に、地域内で収益を分かち合う仕組みをご提案していきたいですね。